



- 多くの方に使いやすいもの -

ユニバーサルデザインモデル

universal design

ユニバーサルデザインをコンセプトにできるだけ多くの人にわかりやすく、使いやすいお仏壇を発表しました。



Tokushima Karaki Butsudan
京都見本市
2018
レポート

【月華】1200・紫丹系
H:120 W:70 D:46(cm)



戸板に西陣の素材を用いた森正独自の加飾技法の「風雅（ふうが）」を採用したお仏壇です。床に座してお祀りしやすい 1200 サイズで設計しており、起きあがりを補助する「ユニバーサルデザイン」を採用した仏壇でもあります。

森正独自技法の「風雅（ふうが）」とは

和紙に樹脂を浸して含ませる「含浸（ガンジン）」と呼ばれる手法で凹凸（おうつ）を表現しています。まるで油絵のような重厚感と存在感が特徴の技法です。



【アトラス】1750・ウォールナット H:175 W:49 D:40(cm)

“立ち姿で祈る”“腰掛けて祈る”“直座で祈る”。住空間の変化により、祈りのスタイルも大きく変わってきました。アトラスは人間の基本姿勢「立つ・座る・正座」のすべての姿勢に対応。環境によって使い分けることが可能です。



1段階目 165cm
立って拝むことができます。

2段階目 137cm
下台に収納可能な付属のBOXを縦に使い、座って拝むことができます。

3段階目 130cm
付属のBOXを横に使い、座って拝むことができます。

3段階目 130cm
付属のBOXを縦に使い、経机として直座で拝むことができます。

4段階目 110cm
付属のBOXを横に使い、経机として直座で拝むことができます。

今後、高齢化率は上昇し、快適に利用するためには仏壇本体にもさまざまなサポートが必要となってきます。直座からスツール、車いすまで幅広い用途でご利用いただけるアバンテ。“誰もが不自由なくお仏壇を生活の一部として活用できる”をコンセプトに生まれたお仏壇です。



ライト横にスイッチ。車イスに座ったままでもつけられるよう、スイッチの位置も配慮しています。

【アバンテ】
1250・ウォールナット
H:125 W:70 D:52.5

